

※個々の用語・表現につき、イートモ検索で得られた対訳を1件のみ提示します。

※実際にはたくさんのイートモ対訳がヒットしますので、文脈に応じて対訳を選択して適当に改変して利用してください。

和文原稿
9. 透析等による除去率 血液透析 5時間の血液透析によるクリアランスは約5~17.5%と計測されている [30]。 [参考] プレドニゾンコハク酸エステル (1) 腹膜透析 プレドニゾンコハク酸エステルを静脈内投与された透析患者(3例)の透析中と非透析時の体内動態に差はなかった。また、プレドニゾンコハク酸エステルを静脈内投与された持続的腹膜透析患者での灌流液中にプレドニゾンは検出されなかった [31](外国人によるデータ)。 (2) 血液透析 プレドニゾンコハク酸エステルを静脈内投与された血液透析患者(7例)での T1/2 は健康成人に比べて延長し、クリアランスは低下した。血液透析患者ではプレドニゾンの減量もありうると考えられた [32](外国人によるデータ)。

9. 透析等による除去率

血液透析

5時間の血液透析によるクリアランスは約5~17.5%と計測されている [30]。

Following a single 400 mg dose of Drug A, a 4-hour hemodialysis removed 20% of the administered dose.	薬剤Aの400mg単回投与後、4時間の血液透析により投与量の20%が除去された。
---	--

Drug A is efficiently removed by hemodialysis with an extraction rate of approximately 50%.	薬剤Aは血液透析によって効率的に除去され、除去率は約50%である。
---	-----------------------------------

In subjects with severe renal impairment, hemodialysis removed approximately 20% of the Drug A dose, while continuous ambulatory peritoneal dialysis played a minimal role in the elimination of Drug A.	重度の腎機能障害の被験者において、血液透析は薬剤A投与量の約20%を除去したのに対して、持続的携行式腹膜透析は薬剤Aを除去にほとんど役に立たなかった。
--	---

Among patients with renal impairment, including patients receiving continuous ambulatory peritoneal dialysis (CAPD), both mean apparent total body clearance and renal clearance of Drug A decreased as renal function declined, resulting in a longer half life and greater Drug A exposure compared to subjects with normal renal function.	連続的携行式腹膜透析(CAPD)を受けている患者を含む腎機能障害患者では、薬剤Aの見かけの平均全身クリアランス及び腎クリアランスの両方とも腎機能が低下するにつれて低下し、その結果、正常腎機能の被験者と比較して半減期の延長及び薬剤A曝露量の増加となった。
---	--

[参考]

プレドニゾンコハク酸エステルデータの

(1) 腹膜透析

プレドニゾンコハク酸エステルを静脈内投与された透析患者(3例)の透析中と非透析時の体内動態に差はなかった。また、プレドニゾンコハク酸エステルを静脈内投与された持続的腹膜透析患者での灌流液中にプレドニゾンは検出されなかった [31](外国人によるデータ)。

A multicenter study was conducted in 100 patients receiving peritoneal dialysis who self-administered Drug A subcutaneously.	薬剤 A を皮下に自己投与し、腹膜透析を受けている患者 100 例を対象に多施設試験が行われた。
--	--

Accumulation of Drug A was noted in mice receiving daily administration of the drug for seven days intravenously.	薬剤 A の蓄積は、本剤が 7 日間毎日静脈内投与されたマウスで認められた。
---	--

As the hematocrit moves from the 20s into the target range of 30% to 36%, many dialysis patients enjoy an improvement in their quality of life (QOL).	ヘマトクリットが 20% 台から標的範囲の 30~36% に近づくと、多くの透析患者で生活の質(QOL)が改善する。
---	--

In 100 patients on continuous ambulatory peritoneal dialysis, the authors determined clearances of urea nitrogen and creatinine.	連続携帯式腹膜透析《持続的外来腹膜透析》を受けている患者 100 例を対象に、著者らは尿素窒素及びクレアチニンのクリアランスを測定した。
--	--

灌流液→透析液	
A glutathione conjugate of Drug A were not detected in dialysis solution.	透析液中に薬剤 A のグルタチオン抱合体は検出されなかった。

(2) 血液透析

プレドニゾンコハク酸エステルを静脈内投与された血液透析患者(7例)での T1/2 は健康成人に比べて延長し、クリアランスは低下した。血液透析患者ではプレドニゾンの減量もありうると考えられた [32](外国人によるデータ)。

In general, pegylation of a polypeptide lowers its renal clearance, increases its half-life, and improves its biological activity.	一般的に、ポリペプチドの PEG 化《ペグ化》により、その腎クリアランスが低下し、半減期が延長し、生物活性が改善する。
--	---

As renal function declined, both mean apparent total body clearance and renal clearance of Drug A decreased, resulting in a longer half life and greater Drug A exposure, compared with subjects with normal renal function.	腎機能が低下するにつれて、薬剤 A の見かけの全身クリアランス及び腎クリアランスの平均値が低下し、その結果、腎機能が正常な被験者と比較して半減期が延長し、薬剤 A 曝露量が増加した。
--	---

Administration of Drug A should be interrupted and subsequent doses reduced if severe diarrhea occurs.	重度の下痢が起こったならば、薬剤 A の投与を中断し、その後の投与量を減量する。
--	--

ありうる→差し支えない

Drug A may be approved if it can be concluded based on comments from the Expert Discussion that there are no particular problems.

専門協議の見解を踏まえて特段の問題がないと判断できるならば、薬剤 A を承認して差し支えない。